

令和5年度 第3回学校運営協議会

令和5年7月26日（水）9:00 会議室、ランチルーム

開会

- 1 日程説明【芹澤】《1》
- 2 会長あいさつ《2》
- 3 校長あいさつ《2》
- 4 議長の選出《1》
- 5 前回会議録確認【尾白】《2》
- 6 教育課程について【竹内】《5》

9:00-9:13

※ ランチルームへ移動し、教員と合同で行う

7 熟議・・・4つのグループに分かれて行う（教員と合同）

- (1) 2学期以降の教育活動の改善について
 - ① アンケート結果より【竹内】《5》
 - ② 重点事項についての振り返り（1学期）《10》
 - ③ 重点事項についての計画（2学期）《55》
 - ④ 学校運営協議会の方の感想《5》

9:15-10:30

※ 会議室へ移動

- ⑤ 教員との合同教育課程に参加しての感想

8 連絡事項

- (1) 第4回学校運営協議会の内容について【芹澤】
- (2) 次回議長の選出

10:30-10:45

閉会

今後の日程（予定）

- | | | |
|-----|---------|-----------------|
| 第4回 | 学校運営協議会 | 12月18日（月）10:00～ |
| 第5回 | 学校運営協議会 | 2月 8日（木）10:00～ |

令和5年度 第2回学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 令和5年6月21日（水）13時30分から15時00分まで
- 2 開催場所 大平台小学校 会議室
- 3 出席委員 井嶋 吉廣、齊藤 良夫、内藤 明子、野末 妙子、今井 孝
島田 賢司、大和 佐知子、山田 高博、幅 あけみ、田中 基生
- 4 欠席委員 なし
- 5 オブザーバー 徳増 宏之（入野協働センター館長）
- 6 学校支援コーディネーター 荻 哲也
- 7 学校 戸嶋 秀樹（校長）、芹澤 俊一（教頭）、
竹内 由里子（教務主任）、尾白 栄子（CS ディレクター）
- 8 協議事項
 - （1）議長の選出について
 - （2）前回会議録確認
 - （3）授業参観の感想
 - （4）今後の学習支援活動について
 - （5）連絡事項
- 9 会議録作成者 尾白 栄子
- 10 会議記録
 - （1）議長の選出について
会長から議長の選出について、山田委員より田中委員が推挙する旨の発言があり、協議の結果、全員異議なくこれを承認した。
 - （2）前回会議録確認
尾白より前回の協議会の確認の説明があった。
 - （3）授業参観の感想
 - ・子供たちが集中して授業を聞いていて、とてもいい雰囲気だった。コロナが5類になっても、高学年のマスクの着用が8割くらいあり、子供たちの素顔が見たいと思った。（山田委員）
 - ・参観会なので子供たちがおとなしいと感じた。保護者のマスクの着用が多いと思った。（井嶋委員）
 - ・高学年を見学し、授業に集中していると感じた。時代に合ったタブレット学習に感心する。（齋藤委員）
 - ・子供たちは少し緊張しているようだが、和やかな雰囲気で落ち着いている様子だった。（幅委員）
 - ・旗振りをしているとき、子供から挨拶をしてくれる。屋上庭園を見学して、花が少なく感じた。（野末委員）

- ・教室が整理されてきれいと感じた。掲示されている絵がクリエイティブで面白い。先生方は大きな声ではきはきと授業をしている。保護者は母親が多く、父親は少ない。クラス内に入らず、廊下から見学している保護者が多い学年があり、クラス内の見学を誘導してみてはと思った。(徳増オブザーバー)
- ・高学年を見学し、落ち着いて授業に取り組んでいて、成長を感じた。タブレット活用が多くなり、鉛筆の書く作業とのバランスが気になる。屋上庭園について、今後は計画的に取り組みたい。(荻学校支援コーディネーター)
- ・ひまわり学級の子供たちがにこにこ笑顔で授業を受けている。先生は大きな声でゆっくりと話していて、子供たちにしっかりと伝わっている様子だった。教室内は明るく、のびのびとした雰囲気。掲示物も素敵だった。(大和委員)
- ・参観会で緊張している様子だが、低学年もタブレット活用が進んでいると感じた。タブレットの持ち運び、移動に危ない様子があり、扱い方の指導が必要と思う。保護者の参観の多いクラスと参観者の少ないクラスがあった。(今井委員)
- ・低学年が落ち着いていると感じた。全員が出席しているクラスがあり、うれしく思う。(内藤委員)
- ・タブレット学習が進む中、子供たちの中には長時間の活用や電磁波が体質にあわない子供もいるのでそういったケアも必要と感ずる。(田中委員)

(4) 今後の学習支援活動について

- ・屋上庭園について、学生2名を追加して、花植えの計画を立てる。(荻学校支援コーディネーター)
- ・クラブ活動の外部講師について、今後再開するようであれば、快く引き受けてくれる方がたくさんいるので活動と呼びかけたい。(内藤委員)
- ・まちなか探検歩こうの引率について、声かけをすると協力的な保護者が多くいる。今後の活動も声かけしていきたい。(今井委員)
- ・学習ボランティアの予定が分かれば、手伝いたい。(山田委員)
- ・年度初めに校内行事、学習予定のスケジュールをお知らせして、ボランティアを募り、ボランティアの活動日の1、2ヶ月前に具体的なお知らせを告知したい。(大和委員)
- ・保護者にはさくら連絡網で告知し、地域の方への告知も考えたい。(芹澤教頭)
- ・学校の方針によって、地域の方の取り組みができる。入野学校区の他学校の活動事例を報告→大平台小の今後の活動に地域が取り組めるようにしていきたい。(幅委員)
- ・おやじの会のような地域のボランティア活動を継続的にできる仕組み作りをしていきたい。(荻学校支援コーディネーター)

(5) 連絡事項

・屋上庭園について

作物や花で彩りある屋上庭園にしていきたい。 (荻学校支援コーディネーター)

・学習ボランティアについて

週3回、3～4名の体制で取り組んでいる。今後、ボランティアの人数をもっと増やしていきたい。 (大和委員)

・その他連絡事項

- ・4年ぶりに開催される大平台の夏祭りについて、幼稚園生の盆踊りの発表などを企画し、太鼓をたたく小学生の参加を募集している。入野協働センターでは9月末に外部から講師を呼び、ボランティアの養成講座を企画している。 (徳増オブザーバー)
- ・大平台自主防災より、公園の消火器の盗難の報告があった。屋上庭園の雨漏り等、経年劣化の整備の必要がある。 (井嶋委員)

・次回の議長選出について

次回の議長は内藤委員と田中委員が選出された。

今後の会議予定

第3回 7月26日(水) 9:00～11:00

第4回 12月18日(月) 10:00～12:00

第5回 2月8日(木) 10:00～12:00

わかばの子の教育課程

7月

1 日時 7月26日(水) 9:15~10:30

2 場所 ランチルーム

3 内容



(1) 学校評価アンケート結果と進め方の説明【教務】《5》

児童・保護者・職員のアンケート結果より
本日の話し合いの意義と進め方

(2) 1学期の教育活動の振り返り 《10》

アンケート結果から、重点事項について振り返る
☆子どもはどんなところで、そう感じているのかな? ☆

(3) 2学期以降の教育活動の改善についてと発表準備 《30》

2学期以降の重点事項をデザインする!

☆アンケート(実態)から、2学期以降のどんな場面で、どんなことに
力を入れていけばよいのかな?各部の重点事項「見つめよう」「つなげ
よう」の中から1つ、これは、必ず取り組んでいったらどうかな!とい
う「重点の中の重点」を決めてください。

☆各部からの発表に向けての準備をしてください。《10》

(4) 話し合ったことの発表・質疑 《5分×3グループ=15》

☆各部で話し合ったことを共通理解しましょう!

(5) 学校運営協議会の方の感想をうかがいましょう《5》



4 メンバー

知の充実部 ◎かおり ○遠藤 勝本 松野 稲垣 三大 加茂 笠原
(内藤、田中、徳増、荻)

心の充実部 ◎宮崎 ○大石 竹村 山本 新村 富永 渡邊 石川
(島田、大和、今明、幅)

体の充実部 健康安全の充実部

◎江馬 ○古橋 村上 三澤 渚紗 太田 山崎 平井
(井嶋、山田、今井、野末)、齊藤)

5 令和5年度 教育計画重点
 (太枠は、昨年度末に検討した重点事項)

	学び	心	体・健康
かかわろう	協働的な学び(グループ、ペア、地域の人) →対話で学びを深める	発達支援教育(交流での学習・給食・校外学習・行事→その子の実態に応じて)★教員間のつながり(輪廻相) 外国人指導⇒それぞれのクラスでの関わり(対話、トラブルの解決法)・国際理解(その子の生活、状況、立場を知ってもらう)	
やってみよう	課題解決に向かって粘り強く取り組むことができる。	学習発表会⇒自分を振り返る 伝える情報や方法を選択する	自分やクラスの目標に向かって努力する(体育:運動会、青空週間、新体力テスト)
見つめよう	個別最適 →課題設定 →調べ学習(ICT、図画資料、インタビューなど情報収集の選択) 振り返り(学びの振り返り、成長に気付く)→次への課題設定	生徒指導⇒いじめ対策・道徳・情報モラル・自己判断・自己決定→実践→振り返り ・SST(気づき、考え、行動) ★朝の時間?	自分の生活を見つめ直し、健康・安全に過ごす力を育む(保健:保健週間、安全:交通安全教室・防災訓練・防犯訓練・安全検校、食育:給食週間)
つなげよう	キャリアパスポート(「10年生のわたし」でなりたい自分について考える・前期と後期の振り返り)	学年交流⇒わかば青緑(黙型→上級生の姿を見て学ぶ)・わかば道ひ	

〈振り返りの進め方〉

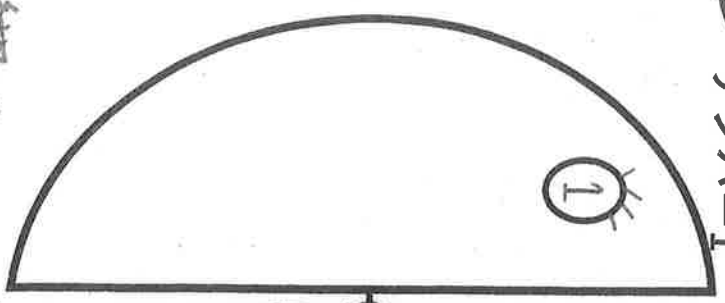
- ① 1学期の教育活動の振り返り 《10》
 アンケート(子供の実態)から、各部の重点事項について振り返る。その際、子供は、どんなところ(取り組みや活動)から、アンケート結果のように感じているのかを、子供の取り組み様子等から、話し合い、推察してください。
 ⇒ 思考ツール: フィッシュボーンに書いてください。 別紙資料参照
- ② 2学期以降の重点事項をデザインしてください。《発表準備も含め40分》
 アンケート(子供の実態)から、「見つめよう」「つなげよう」を中心に、2学期以降のどんな場面で、どんなことに力を入れていけばよいのか、デザインしてください。多くのアイデアの中から1つ、取り組んでいったらどうかな!という「重点の中の重点」を決めてください。話し合ったことについて、各グループ5分で発表します。発表に向けての準備をしてください。
- ③ フィッシュボーンを使いながら発表してください。《5分×3グループ=15》
 各部で話し合ったことを共通理解しましょう。発表後、質疑応答の時間も入れてください。
 ~今回の意見を参考に、各主任が職員会議等で提案を進めていってください~

知徳体 いかけを記入

※ 同じA3サイズのものを2枚配布します。話し合い、発表 等にお使い下さい。

() の充実部

③ 重点中の重点 ナンバー1



② こんな場面で、こんなとにかをいれていきたい

① 子供はどんなところで、感じているのかな？

2、3学期の重点事項をデザインする

アンケート結果から重点事項を振り返る

アンケート結果を

「見つけよう」の中から

「つなげよう」

部として コミュニティカを入れて

いきたいと考えたものを書いて下さい。

「学校に関するアンケート」結果報告

＜大平台小学校キャリア教育のキーワードと付けたい力＞

かかわろう (人間関係・社会形成能力)

相手の思いや立場を尊重して、話し合ったり活動したりする力

やってみよう (自己理解・自己管理能力)

何事も前向きに挑戦し、困難があってもくじけずに努力する力

見つめよう (課題対応能力)

取り組みを振り返り、情報を選択・判断して課題を解決する力

つなげよう (キャリアプランニング能力)

なりたい自分や学びのつながりを意識して、やるべきことに自ら取り組む力

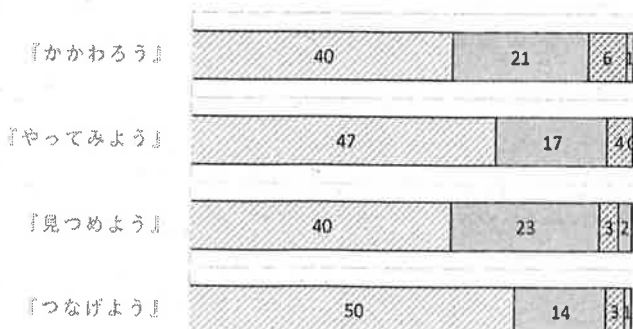
＜評価項目とアンケート結果＞

【1・2年生】

「かかわろう」：相手の気持ちを考えて、話したり、行動したりすることができた。
 「やってみよう」：いろいろなことにチャレンジし、最後まで頑張ることができた。
 「見つめよう」：周りの人の意見を聞いて、生活や学習をよりよくすることができた。
 「つなげよう」：できるようになりたいことを見付けたり、みんなのためになることに、進んで取り組んだりすることができた。

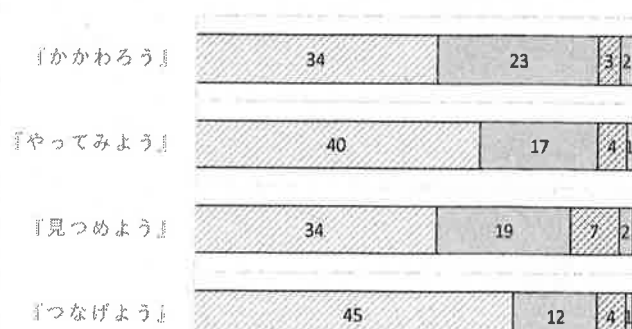
1年生 (人)

□そう思う □だいたいそう思う □あまりそう思わない □そう思わない



2年生 (人)

□そう思う □だいたいそう思う □あまりそう思わない □そう思わない



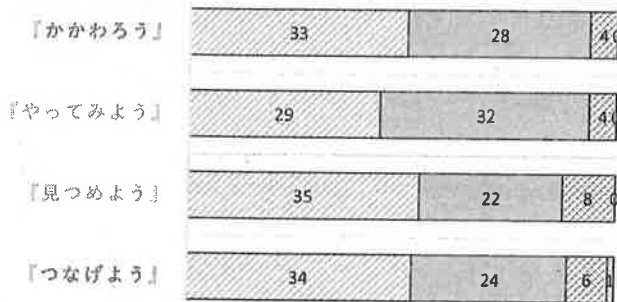
★ 「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた数では、
 1年生では「かかわろう」、2年生では「見つめよう」の項目の人数が多いことが分かる。

【3・4年生】

- 「かかわろう」：相手の思いや立場を大切にしながら、話し合ったり、活動したりすることができた。
- 「やってみよう」：いろいろなことに前向きに挑戦し、困難があっても粘り強く取り組むことができた。
- 「見つめよう」：自分の課題に気付き、見たり調べたりしながら、課題を解決しようとすることができた。
- 「つなげよう」：なりたい自分をイメージしながら、やるべきことに自分から取り組むことができた。

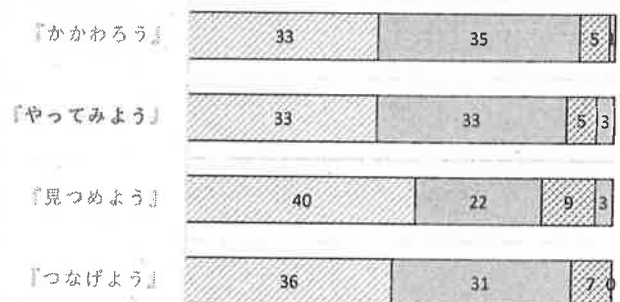
3年生（人）

そう思う だいたいそう思う あまりそう思わない そう思わない



4年生（人）

そう思う だいたいそう思う あまりそう思わない そう思わない



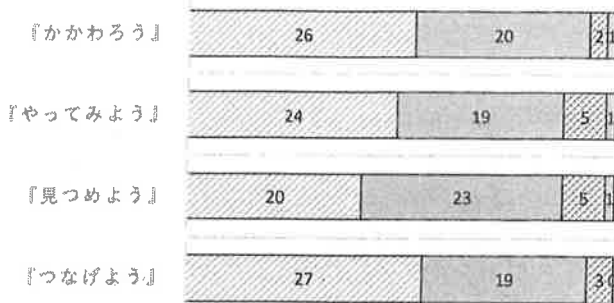
- ★ 「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた数では、
3年生では「見つめよう」、4年生でも「見つめよう」の項目の人数が多いことが分かる。

【5・6年生】

- 「かかわろう」：話し合ったり、活動したりする時に、考えを受け入れながら、相手の思いや立場を尊重することができた。
- 「やってみよう」：自分をより高めようと、前向きに挑戦するとともに、困難があっても、くじけずに努力することができた。
- 「見つめよう」：自分の課題に気付き、必要な情報を取集し、整理、分析して、課題を解決しようとすることができた。
- 「つなげよう」：なりたい自分をイメージしながら、学びのつながりや関連性を意識したり、やるべきことに自分から取り組んだりすることができた。

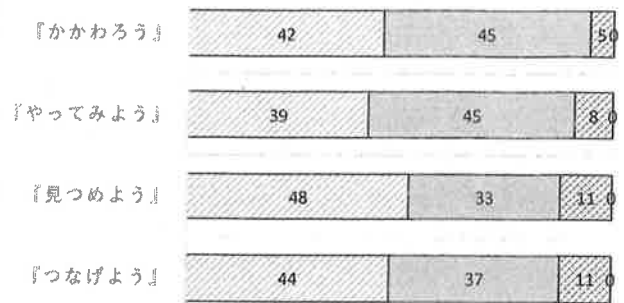
5年生（人）

□ そう思う □ だいたいそう思う □ あまりそう思わない □ そう思わない



6年生（人）

□ そう思う □ だいたいそう思う □ あまりそう思わない □ そう思わない

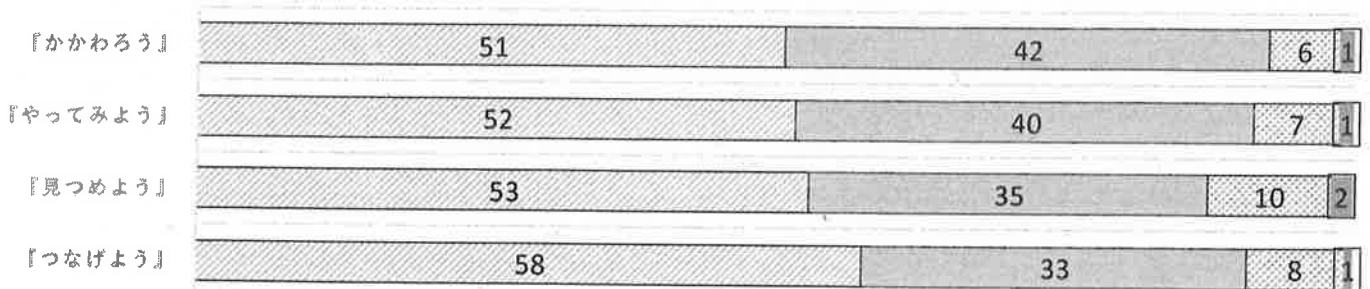


★ 「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた数では、5年生では「やってみよう」、6年生では「見つめよう」「つなげよう」の項目の人数が多いことが分かる。

【1～6年生の児童全体】

学校全体（％）

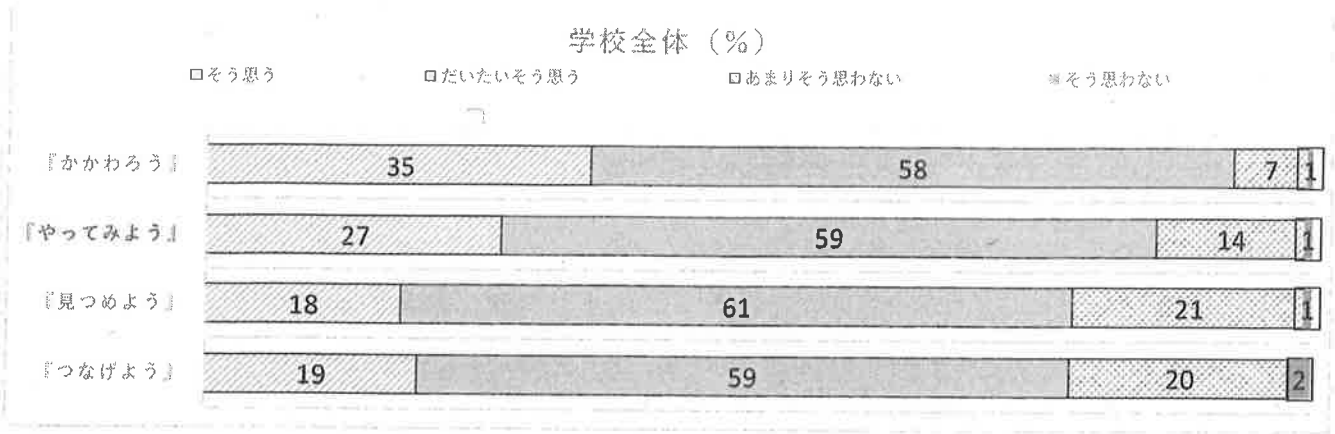
□ そう思う □ だいたいそう思う □ あまりそう思わない □ そう思わない



【保護者】

- 「かかわろう」：お子さんは、学校や家庭生活の中で、『相手の思いや立場を尊重して、話し合ったり活動したりする力』が育まれている。
- 「やってみよう」：お子さんは、学校や家庭生活の中で、『何事にも前向きに挑戦し、困難があってもくじけずに努力する力』が育まれている。
- 「見つめよう」：お子さんは、学校や家庭生活の中で、『取組を振り返り、情報を選択・判断して課題を解決する力』が育まれている。
- 「つなげよう」：お子さんは、学校や家庭生活の中で、『なりたい自分や学びのつながりを意識して、やるべきことに自ら取り組む力』が育まれている。

【保護者】



★保護者のアンケート結果から、「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた数では、「見つめよう」、「つなげよう」の項目の人数が多いことが分かる。

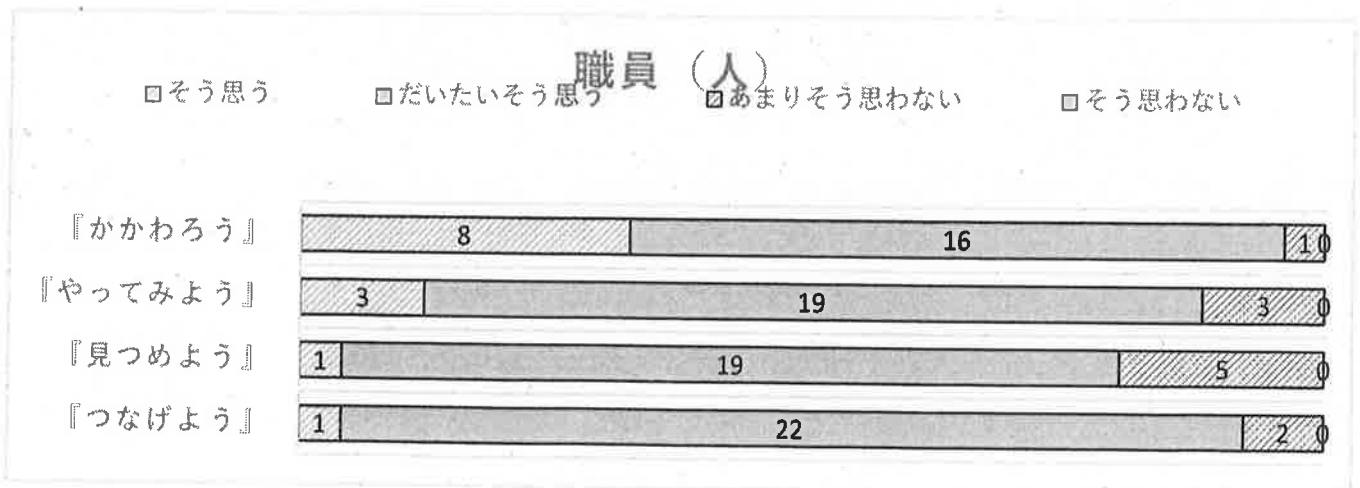
【職員】

「かかわろう」：相手の思いや立場を尊重して、話し合ったり活動したりする力を育むことができた。

「やってみよう」：何事にも前向きに挑戦し、困難があってもくじけずに努力する力を育むことができた。

「見つめよう」：取組を振り返り、情報を選択・判断して課題を解決する力を育むことができた。

「つなげよう」：なりたい自分や学びのつながりを意識して、やるべきことに自ら取り組む力を育むことができた。



★職員のアンケート結果から、「あまりそう思わない」「そう思わない」を合わせた数では、「見つめよう」の項目の人数が多いことが分かる。

☆彡 「見つめよう」「つなげよう」を中心に、2、3学期の取り組みについて、話し合ってください。